

「農学系女子最前線」

～農学部って何を学ぶところ？卒業後はどんな仕事に就くの？～
社会や研究分野で活躍中の農学部OGが、大学生活で学んだこと、
現在のお仕事についてお話しします。現役の女子学生も参加します。
進路選択や就職など将来を考えるきっかけにしてください！

農学部男女共同参画推進企画室

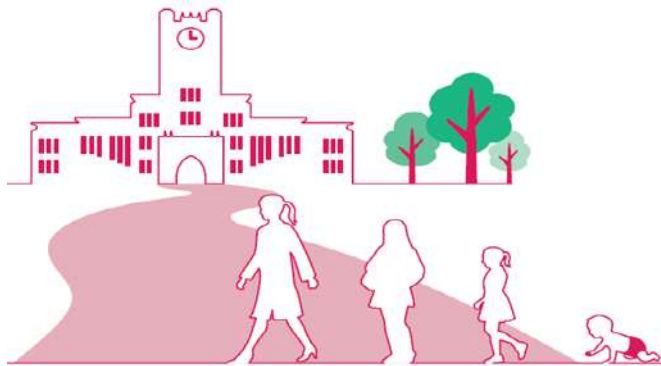
- | | |
|------------|--------------------|
| 室長：田野井 慶太郎 | (附属アイソトープ農学教育研究施設) |
| 室員：斎藤 幸恵 | (農学国際専攻) |
| 室員：松下 典久 | (森林科学専攻) |
| 室員：岡田 憲典 | (生物生産工学研究センター) |
| 室員：松田 二子 | (獣医学専攻) |
| 室員：服部 斎 | (事務部・総務課) |
| 室員：瀧口 昭江 | (事務部・教務課) |





家族でナットク！

理系最前線2020 講演企画



対象

女子中高生・保護者

講演者：農学系OG

小林 紫緒（第一三共株式会社 2015.4 博士修了）

三吉 翔子（特許庁 2018.3 修士修了）

長山美由貴（経済産業省 2010.3 学部卒）

講演企画

農学系女子最前線

後半のパネルディスカッションには、
現役女子学生も参加します！



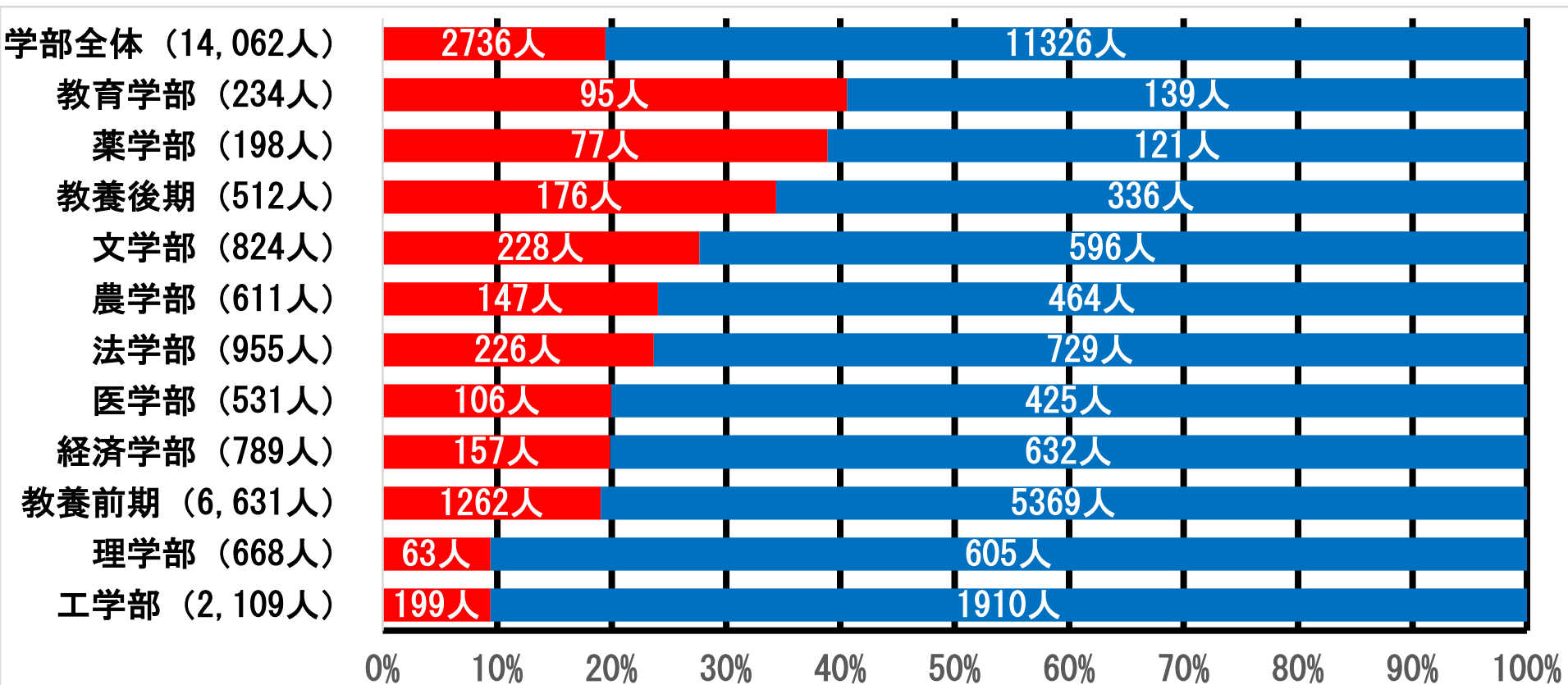
農学系所属女子学生

高島 綾（応用生命工学専攻・修士1年）

大下 雪奈（獣医学専攻・博士1年）

東京大学の現状（学部学生数）

各学部の女子学生の比率

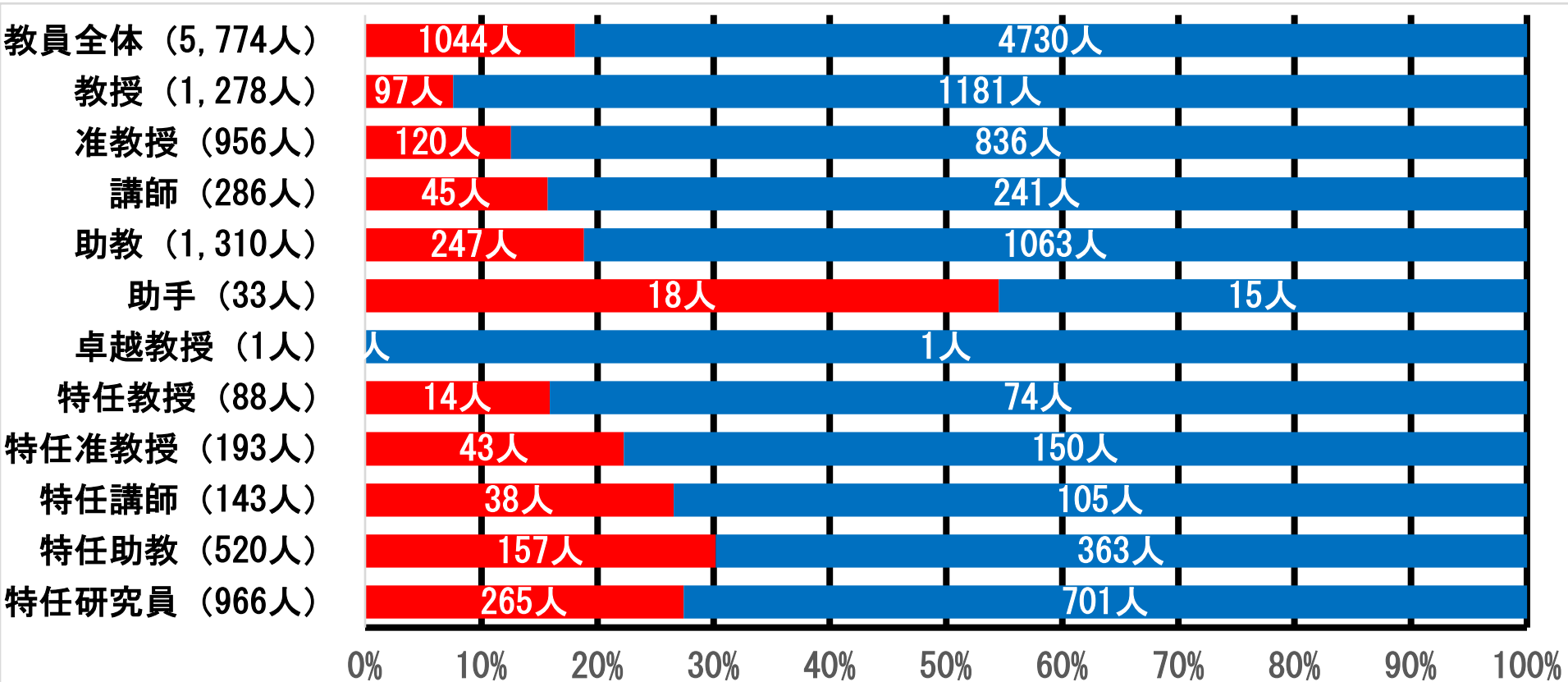


女子学生 男子学生

（令和2年5月1日現在；留学生込）

東京大学の現状（教員数）

女性教員の比率



女性教員 男性教員

(令和元年度：研究員含む)



農学部ってどんなところ？

農学の使命

人の営みと関わりの深い植物、動物、微生物を中心とした生命現象を、分子・細胞レベルから、個体・群集レベルにわたるまで幅広く理解し、これを人類の生活向上のために応用できる人材の育成を目的とする。

東京大学農学部HPより抜粋

生物全般を対象とした実践的な（実際に役立つ）学問

これが、実はとっても面白い！？

14専修(12専攻)およそ100研究室

(2019.5.1現在)

数字は1学年の定員数

生命化学・工学(79)
応用生命化学専攻・応用生命工学専攻

国際開発農学(20)
農学国際専攻

応用生物学(27)/緑地環境学(5)
生産・環境生物学専攻

フィールド科学(8)
生圏システム学専攻

農業・資源経済学(32)
農業・資源経済学専攻

動物生命システム科学(8)
応用動物科学専攻

森林生物科学(9)/森林環境資源科学(14)
森林科学専攻

獣医学(30)
獣医学専攻

水圏生物科学(19)
水圏生物科学専攻

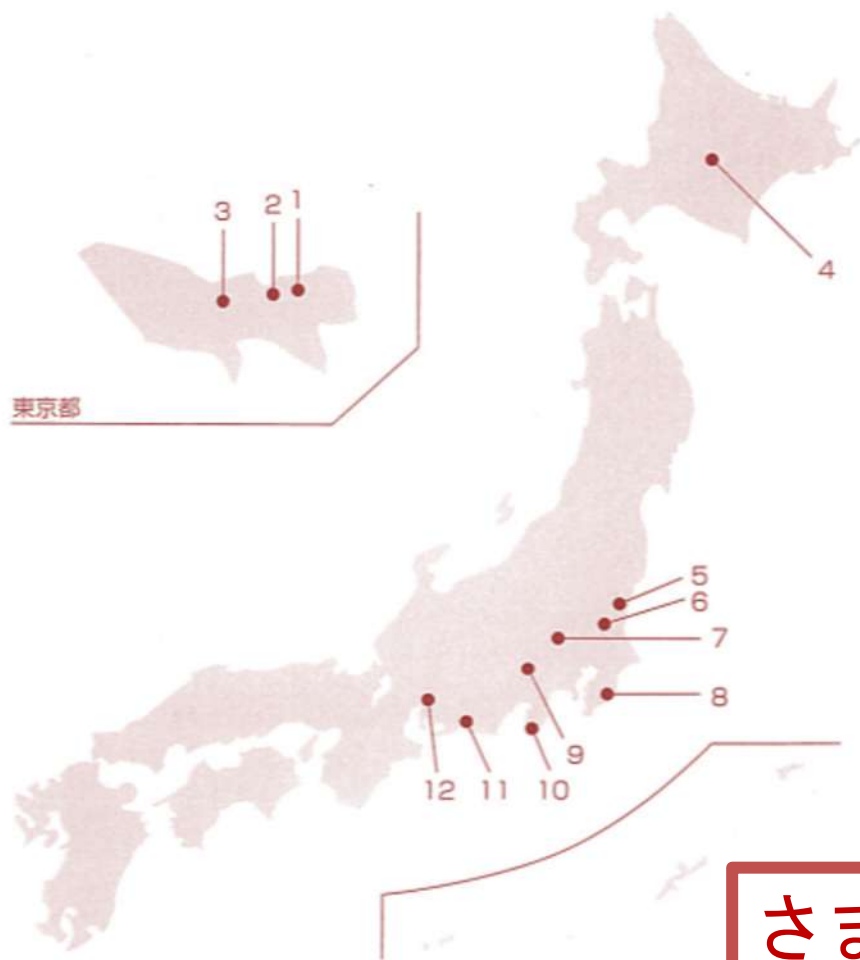
生物・環境工学(26)
生物・環境工学専攻

多彩な専修・専攻，多様な研究室が
理系女子を待っています！

生物素材化学(12)/木質構造科学(7)
生物材料科学専攻

さらに…

農学部フィールド（附属）施設



1. 弥生地区；動物医療センターなど
2. 小石川樹木園
3. 生態調和農学機構西東京フィールド・田無演習林
4. 北海道演習林
5. 放射線育種場共同利用施設
6. 牧場
7. 秩父演習林
8. 千葉演習林
9. 富士癒しの森研究所
10. 樹芸研究所
11. 水産実験所
12. 生態水文学研究所

さまざまな実習・研究が可能！

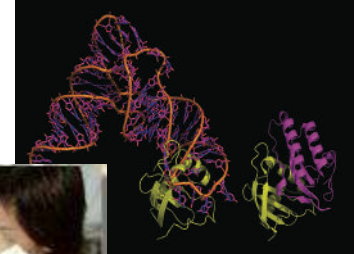
生命化学・工学(79)

応用生命化学専攻・応用生命工学専攻

応用生命化学専攻

化学と生物学を基盤として、動物、植物などにおける生命現象の解明とともに、食糧や食品などの有用物質生産や人類の直面している環境問題などの解決を目指し、研究・教育を行っています。

勝手にキーワード；
農芸化学、健康食品、
バイオテクノロジー、
ラボワーク、食糧増産



勝手にキーワード；
農芸化学、もやしもん、
発酵食品、バイオテクノロジー、
ラボワーク



応用生命工学専攻

わが国の伝統的な微生物科学の応用である発酵・醸造技術を源流とし、構造生物学、バイオインフォマティクスなどの新領域と融合することによって、最先端のバイオテクノロジーに基づく研究・教育活動を行っています。

応用生物学(27) / 緑地環境学(5) 生産・環境生物学専攻

農業生産を支える生命科学、環境科学、生物生産科学等の分野の専門的知識を基礎にして日本と世界の食料問題や環境問題に対処できる人材を養成します。

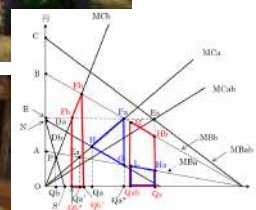
勝手にキーワード； 農作物、生産性、品種、農場、病虫害予防



農業・資源経済学(32) 農業・資源経済学専攻

農業や資源を広く経済の中で位置づけ、農業・食料・資源・開発等に関わる諸問題を社会科学的に分析し、実態の解明と問題解決のための方法と手段を導く能力を養います。

勝手にキーワード； 経済、資源・環境、フィールド分析



森林生物学(9)/森林環境資源科学(14) 森林科学専攻

森林に関する生物学、環境科学、資源科学、社会科学等の分野において世界的水準の教育、研究を進め、森林の自然の営みや持続的管理に関わる課題を解決できる人材を養成します。

勝手にキーワード；森林、管理、演習林



水圏生物学(19) 水圏生物学専攻

多様な水圏生物の持続的利用と水圏生態系の保全に関する教育・研究を通じて、人類が抱える食糧や環境等のグローバルな課題に対して積極的に貢献できる人材を養成します。

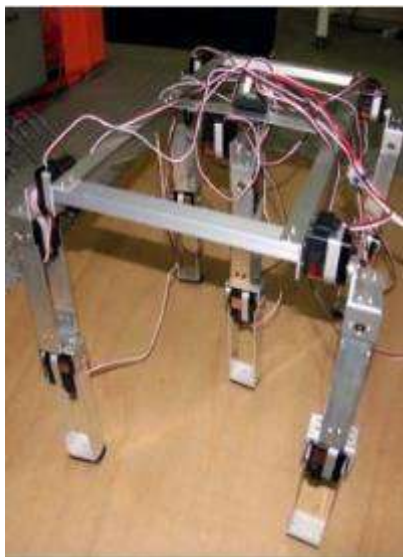
勝手にキーワード；
水圏生物、生態系、
水産実験所、水産食品



生物・環境工学(26) 生物・環境工学専攻

地球・自然環境を保全しつつ食料生産の基盤と地域環境を整備し、生物資源を高度に持続的に利用する課題を、主として工学的手法によって探究する能力を養います。

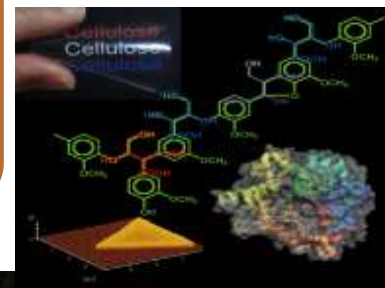
勝手にキーワード；農業工学、環境、観測、IoT農学



生物素材化学(12)/木質構造科学(7) 生物材料科学専攻

安定した環境共生社会を構築するため、植物資源を中心としたバイオマスから有用物質に変換する技術、それらの効率的生産を展開するための基礎科学および応用技術を追求しています。

勝手にキーワード；
生物工学、材料工学、
木造建築、新素材



動物生命システム科学(8) 応用動物科学専攻

哺乳類を主たる対象とし、動物が持つ複雑な生命現象のメカニズムを分子から個体レベルに至る視点から探求し、基礎生物学の発展、動物の多面的機能の開発、新たなバイオテクノロジーの構築に貢献する研究者を養成します。

勝手にキーワード； 哺乳類、
基礎生物学、牧場



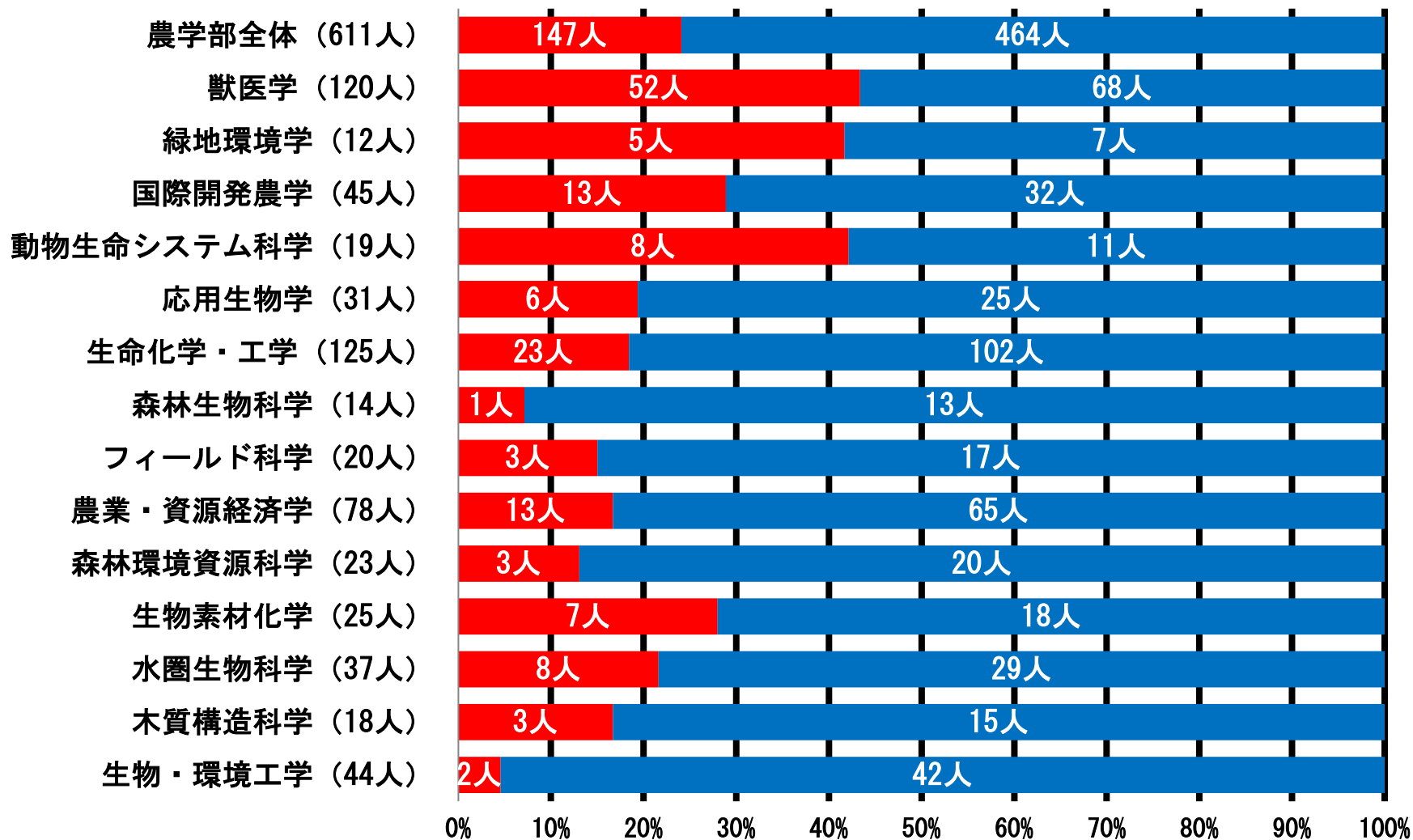
獣医学(30) 獣医学専攻

動物の生命現象の解明および病態の解明と克服、ならびに公衆衛生の向上を担う高度に専門的な人材の養成を図ることにより、動物と人類のよりよい関係を構築し、両者の健康と福祉の向上に寄与します。

勝手にキーワード； 6年制、
獣医、動物医療センター



農学部学生の男女比率 (専修別)

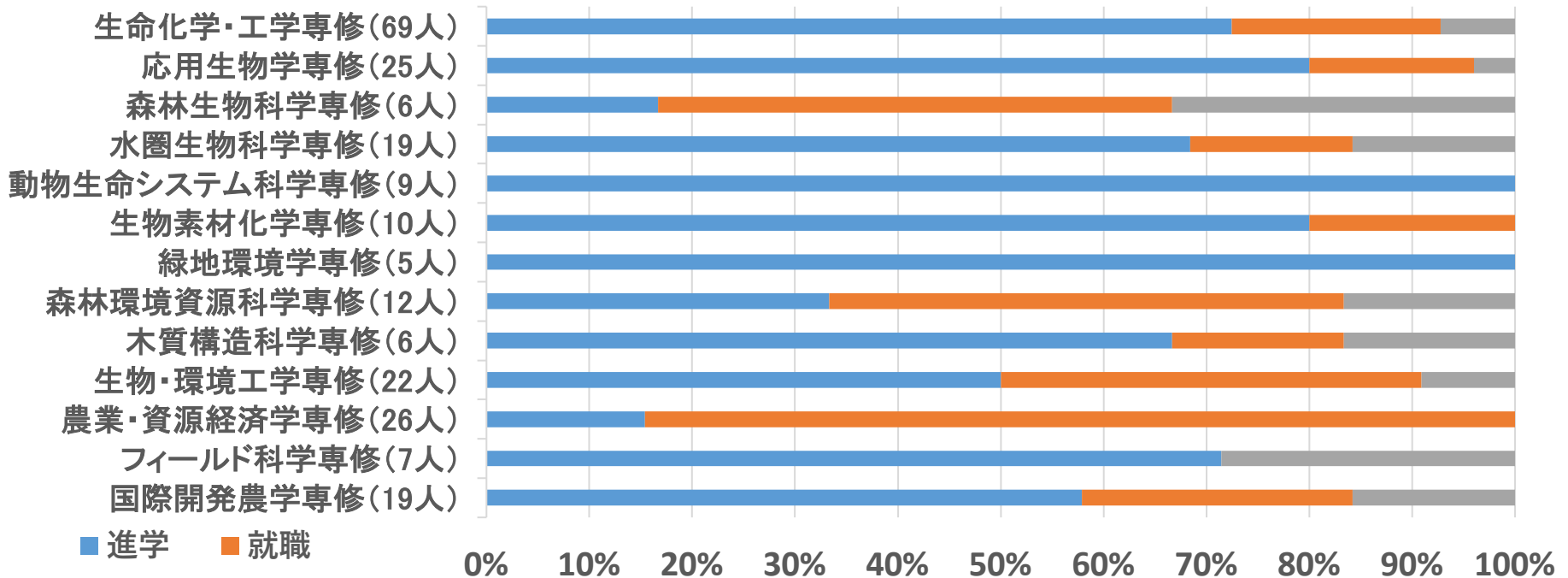
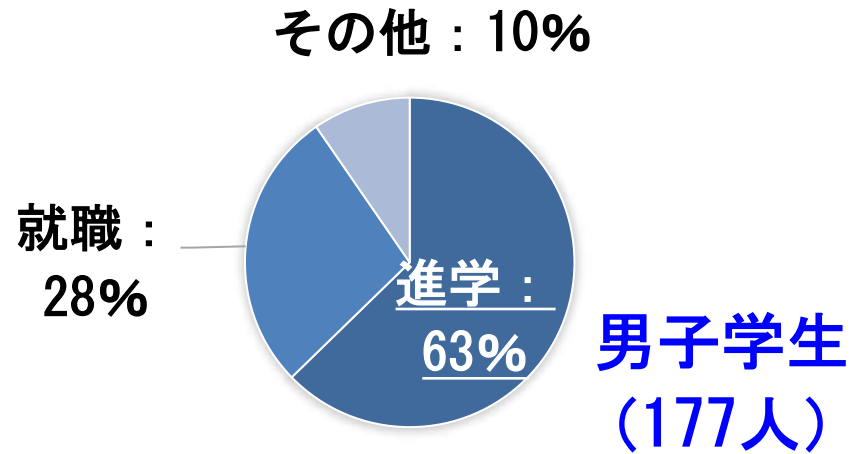
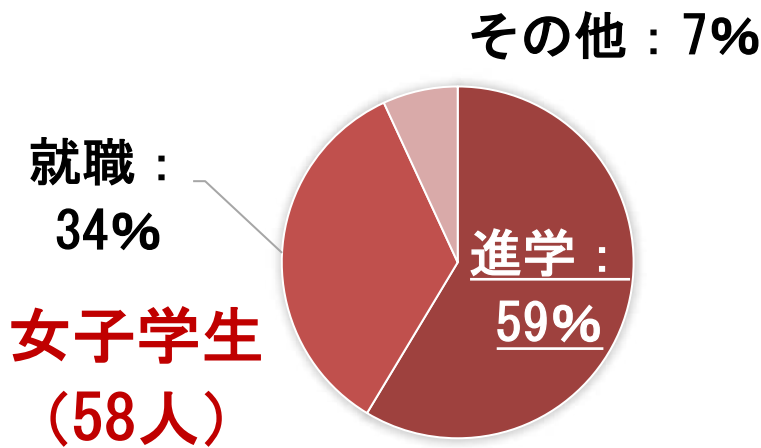


女子学生

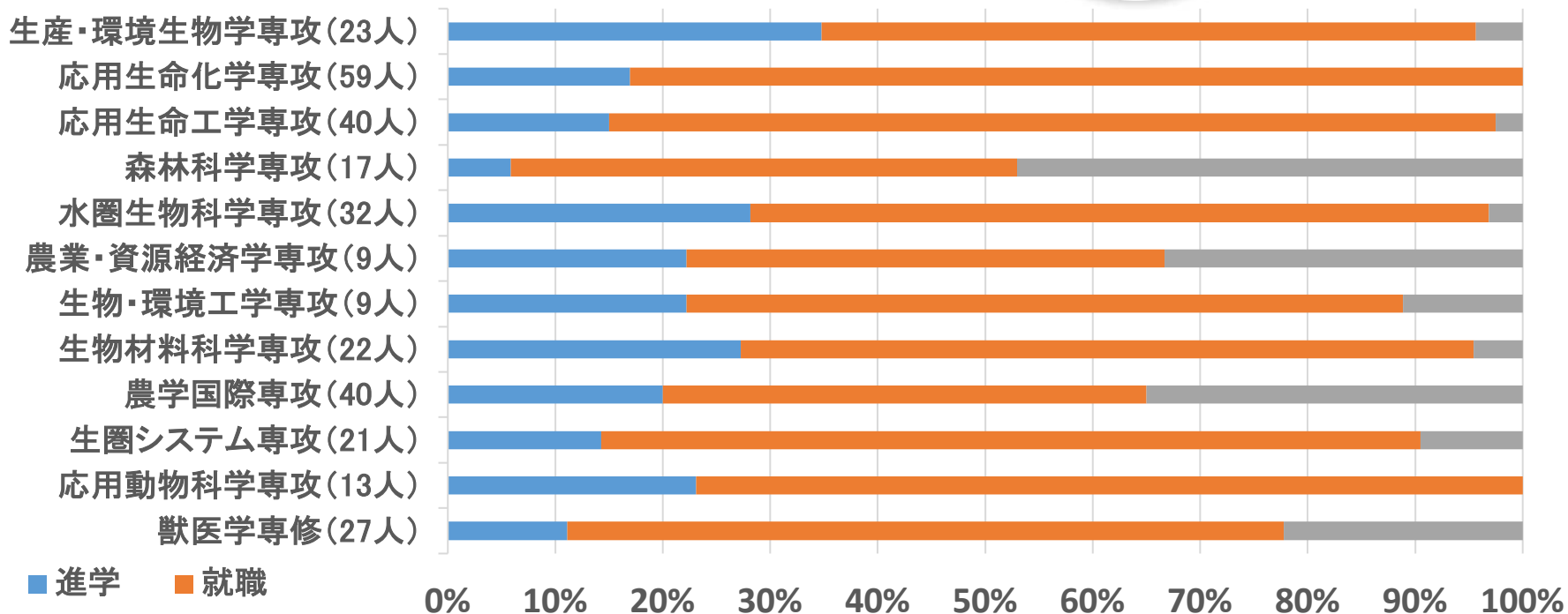
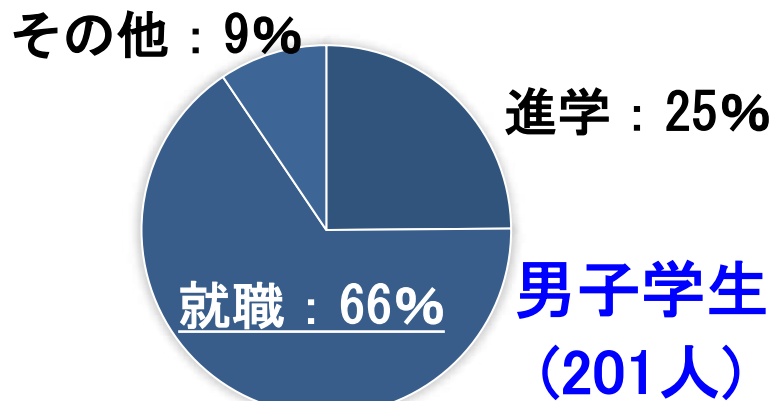
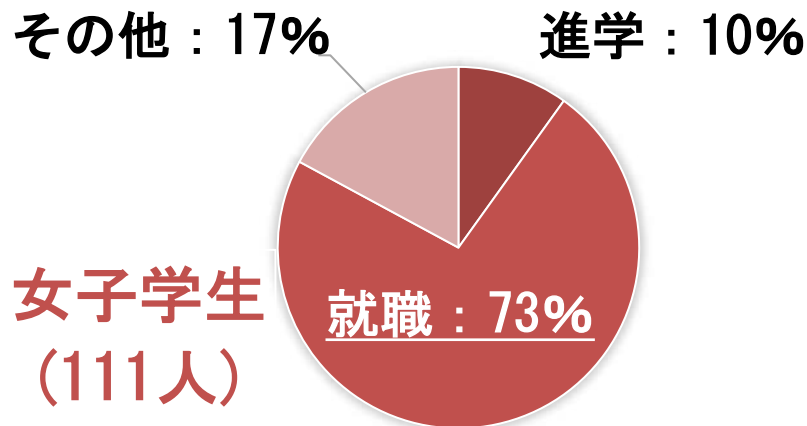
男子学生

(令和2年5月1日現在：留学生込)

学部学生（獣医学除く）の進路



大学院学生（修士＋獣医学）の進路



主な就職先（2020年3月卒業者・修了者）

食料品・飲料：アサヒビール，キッコーマン、サントリー，ハウス食品，ヤマザキビスケット，雪印メグミルク，日清オイリオ 他

（男子）アサヒビール，キッコーマン，ハウス食品，伊藤園，ロッテ，森永製菓，日本ハム他

公務員：農林水産省，経済産業省，国土交通省，林野庁，東京都，静岡県，川崎市 他

（男子）農林水産省，国土交通省，特許庁，水産庁，林野庁，警察庁 他

医療・福祉：塩野義製薬，コーセー、ツムラ，資生堂，日本ロレアル，エーザイ，医療情報総合研究所 他

（男子）ジョンソン・エンド・ジョンソン，中外製薬，日本ジェネリック，積水メディカル，那須どうぶつ王国（獣医師），山口獣医科病院 他

学術・研究・教育：農研機構 他

（男子）東京大学，農研機構他

製造：ダイキン工業，三井化学，三菱重工，荏原製作所，ニコン 他

（男子）ブリヂストン，ダイキン工業，日本製紙他

金融・保険・卸売：三菱UFJ銀行，三井住友銀行，日本政策投資銀行，みずほ証券，SMBC日興証券，ゴールドマンサックス証券，丸紅，三菱商事，三井物産，ニトリ 他

（男子）三菱UFJ銀行，三井住友銀行，大和証券，日本生命，任天堂 他

情報・通信：富士通，日本IBM，NTTコミュニケーションズ，アクセンチュア，日立製作所ITソリューションズ，電通デジタル，日鉄日立システムエンジニアリング他

（男子）日本IBM，グーグル，ソフトバンク，三井情報，鉄道情報システム，楽天 他

その他：日本航空，日本郵便，野村総研，ボストンコンサルティング，デロイトトーマツコンサルティング，住友林業，鹿島建設他

（男子）小学館，コナミ，ホクレン，タキイ種苗，東京電力，バンダイナムコ，マッキンゼー・アンド・カンパニー他

みなさんのロールモデルになりそうな
農学系女子な先生や先輩がたくさん！

進学も就職も男女による差はほぼない！

美しい女性用トイレ、
女性専用休憩室も完備！



東京大学農学部はみなさんを待っています！

講演・パネルディスカッション終了後に、
15分ほど質疑応答を行います
興味のある方はそのままお残りください。



アンケートにご協力ください！

企画終了後、登録されたメールアドレス宛
にアンケートのお願いを送信いたしますの
でよろしくお願いいたします。

